ニーズの概要

寝たきりで動けない患者さん用の「アレクサー

現状の課題

SLEなどの患者さんは、自分では何もできずやむなく他者に頼らざるをえず、自分はこの世に必要ではないのではないか?とさえ感じ、辛い思いをされています。少しでも、他者に頼らず何かをできれば、もっと生きていたいという気持ちにもなられると思います。

ニーズ

動けない患者さんがアレクサと連動して、電動でブラインドを閉める、電気を消せるようなシステムがほしい。また、声も出ない患者さんがいますので、眼球や瞬きの回数などで、何かの装置が動くなどのシステムもいいと思います。



問合せ先 TEL: 075-251-5168 FAX: 075-251-5275

情報·研究支援課 E-mail: kikaku01@koto.kpu-m.ac.jp